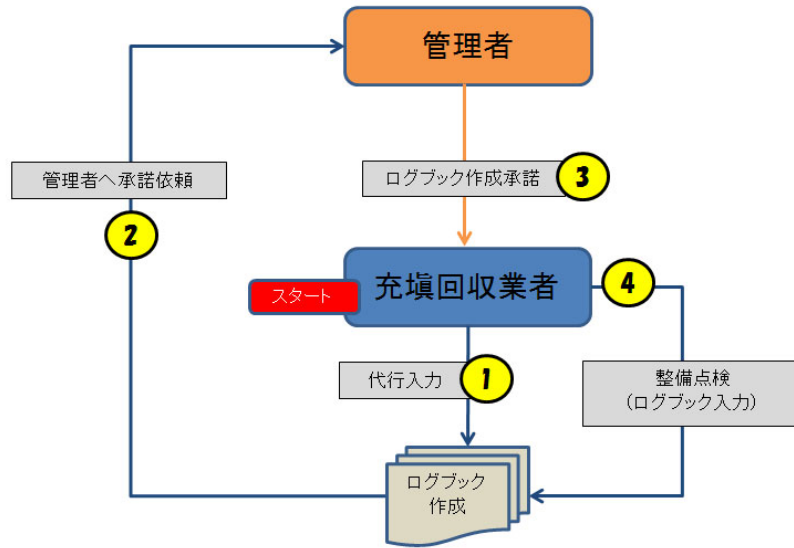


3-3 充填回収業者が新規にログブックを作成する方法



充填回収業者が代行入力して、新規にログブックを作成する方法

1. 充填回収業者がログインして、「ログブック新規作成・追加登録」ボタンをクリックする。

メインメニュー

ログイン者の登録業種: 充填回収業者

機器の点検・整備・修理時 充填・回収記録の処理、点検・整備記録簿(ログブック)の作成等
注)機器廃棄時は、センター登録や回収証明書交付ではなく、行程管理票を作成願います。

情報処理センターに登録
 充填・回収情報を登録、閲覧又は変更集計処理する
(充填回収業者も事業所登録していただく必要があります)

書面(紙)による充填証明書や回収証明書交付
(情報処理センターへの登録はしません。管理者の事業所登録は不要です。充填回収業者は入力情報の検査や集計が行えます。別途ログブックが必要です ※1)

JRECOのログブックは利用しない
(別途ログブックが必要です)

JRECOのログブックを利用する
(最初に機器管理番号購入が必要です)

充填・回収登録申請書
 登録一覧
 申請書作成

点検・整備記録簿(ログブック)
 ログブック一覧
ログブック新規作成・追加登録

充填証明書、回収証明書
 証明書一覧
 証明書作成・印刷

機器の廃棄時 事前確認結果説明書の閲覧、行程管理票の作成、交付・送付、閲覧、再発行、破棄、引取証明書の写しの交付先作成、閲覧

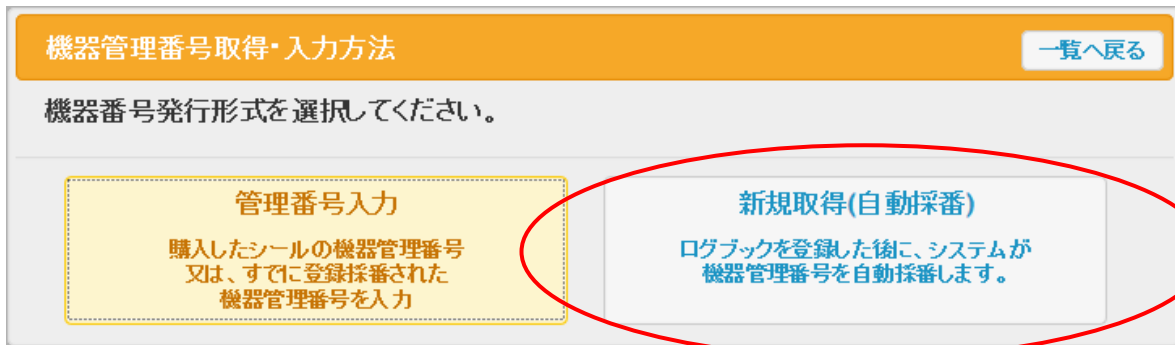
事前確認結果説明書
 建築物等の全部又は一部の解体工事
(第一種特定製品設置の有無の確認)
 事前確認結果説明書一覧

行程管理票(含む確認証明書)
 機器廃棄時の冷媒フロン回収
 行程管理票一覧
 行程管理票作成

引取証明書の写し
 廃棄機器を引き渡すとき、第一種特定製品引取等実施者に交付
 引取証明書の写し一覧
 引取証明書の写し交付先作成

注) JRECOのログブックをご利用の場合は、行程管理票作成画面に機器管理番号を入力すると管理者情報等がログブックから自動転記され、ログブックは開鎖されます。(開鎖後も閲覧は可) JRECOのログブックをご利用されない場合は、新規に入力してください。

2. 「新規取得(自動採番)」をクリックします。機器番号は自動採番されます。



3. 充填回収業者の画面に、新規入力画面が出ます。ここから、データを入力していきます。
 なお、新規作成の場合は、2表(漏洩点検・整備・回収・充填記録)は設置時追加充填しか入力出来ません。

冷媒漏洩点検・整備記録簿 _____年一月一日 ~ _____年一月一日

- 注意1: 冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
- 2: *が付いている項目は必ず入力してください。
- 3: 機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

機器管理番号	
--------	--

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報 ……管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設管理者*	<input type="radio"/> 履歴から選択 <input checked="" type="radio"/> 事業者コードから選択 事業者コードを入力してください	事業者コード		法定管理者 (本社等) 名・住所	
施設名称*	会社情報から取得	システム名		設備製造者*	
施設住所*	住所検索		設置年月日		
代表電話	住所1 住所2		分類*		
機器管理 従事者*	同左電話		用途*	製造番号*	
E-mail*	追加送信E-Mail:		型式	圧縮機の原動機 の定格出力 kW	
			使用 冷媒*	出荷時初期 充填量 kg*	

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備・回収・充填記録 ……登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
 ※回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
 破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg	戻し充填 量 kg	追加充填 量 kg*	破壊・再生 量 kg	点検内容	点検結果
2015-08-19	設置時追加充填量							
漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由		修理予定日			
備考								
作業請負者社名			所在地			作業担当者*	資格者証	
山田回収業(株) 東京都			〒100-0001 東京都千代田区1-1					
登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話					
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-2222					

整備者あり 整備者なし

実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者確認*: _____ ⇒ 管理者承認: _____

3. 冷媒の充填、回収状況 ……確認画面を表示すると自動計算されます。「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含まれません。
 「合計排出量」は「合計充填量」と「合計回収量」の差です。

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
---	---	---	---	---	---	---

4. 点検・整備・充填・回収履歴 ……簿記に記入された内容が自動転記されます。但し作業諸員情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票 番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容 (交換部品)	操作

4. 充填回収業者は、最初に1表を入力します。

1) 施設所有者は、ここでは「事業者コード」から選択しました。

施設所有者は、予め登録して、この事業者コードを充填回収業者へ報告しておく必要があります。

2) 施設名、住所、電話番号、運転管理責任者などを入力します。

3) 設備製造者名、設置年月日、使用機器の項目を入力します。

冷媒漏洩点検・整備記録簿 〇〇〇〇年〇月〇日～〇〇〇〇年〇月〇日

注意1: 冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン類充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
 2: *が付いている項目は必ず入力してください。
 3: 機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

機器管理番号	
--------	--

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報 …管理者がログインすると、1表に管理者登録情報が自動記入されます。また充填回収業者がログインすると、2表に業者登録情報が自動記入されます。

施設管理者*	<input type="radio"/> 履歴から選択 <input checked="" type="radio"/> 事業者コードから選択 事業者コードを入力してください H844175900 目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者コード	H844175900	法定管理者 (本社等) 名・住所	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田
施設名称*	目黒スーパー(株) 本 会社情報から取得	系統名		設備製造者*	<input type="text" value="日本製造(株)"/>
施設住所*	〒100-0001 住所検索 東京都 <input type="text" value=""/> 住所1 千代田区千代田 住所2 <input type="text" value=""/>	設置年月日	2014-5-5	分類*	店舗用パッケージエアコン
代表電話	03-1111-2222	用途*	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号*	N-1234
機器管理 従事者*	目黒スーパー本社 管理	同左電話	03-1111-2222	型式	N-1
E-mail*	toa_0405@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail: <input type="text" value=""/>	使用機器	型式	N-1	圧縮機の原動機 の定格出力 kW
			使用 冷媒*	R410A	出荷時初期 充填量 kg*
					7.5
					15.00

5. 充填回収業者は、次に、2表を入力します。

1) 作業年月日は、この伝票を開いた日が表示されていますので、状況に合わせて変更出来ます。

2) 点検・整備区分は、ログブック新規作成のため「設置時追加充填量」と表示されていて、変更出来ません。

3) 追加充填がある場合は、その量を入力します。

4) 作業請負者社名は、充填回収業者がログインしているのので、すでに表示されています。

5) 最後に作業請負者責任者確認の項目の氏名を入力します。

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備・回収・充填記録 …登録番号、都道府県を入力すると業者登録情報が表示されます。充填冷媒が1表の使用冷媒と相違するとエラーとなります。
 一旦回収して作業後にその冷媒を再充填した量は「戻し充填量」、新たな冷媒を充填した量は「追加充填量」に記入して下さい。
 破壊再生冷媒がある場合は行程管理票発行も連携できます。

作業年月日*	点検・整備区分*	充填冷媒*	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg*	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-8-19	設置時追加充填量	R410A			0.00			
漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由			修理予定日		
作業請負者社名		所在地			作業担当者*	資格者証		
山田回収業(株) 東京都		〒100-0001 東京都千代田区1-1			山田 太郎	第2種		
登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話					
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-2222					

整備者あり 整備者なし

実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者確認: 山田 太郎 ⇒ 管理者承諾:

6. 充填回収業者は、「確認」ボタンを押して、内容を確認して、「承諾依頼」のボタンを押します。
 「承諾依頼」のボタンを押すことによって、管理者へ点検記録簿の確認と承諾をもらいます。

入力内容をご確認ください

冷媒漏洩点検・整備記録簿 2014年5月5日～2015年8月19日

機器管理番号

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者 コード	H844175900	法定管理者 (本社等) 名・住所	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田			
施設名称	目黒スーパー(株) 本社	系統名		設備製造者	日本製造(株)			
施設住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田			設置年月日	2014-05-05			
代表電話	03-1111-2222			使用 機器	分類	店舗用パッケージエアコン		
機器管理 従事者	目黒スーパー本社 管理	同左電話	03-1111-2222		用途	冷凍用・プロセス冷却用	製造番号	N-1234
E-mail	too_0405@yahoo.co.jp				型式	N-1	圧縮機の原動機 の定格出力 kW	7.5
				使用 冷媒	R410A	出荷時初期 充填量 kg	15.00	

2. 漏洩点検・整備・回収・充填記録

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-08-19	設置時追加充填量	R410A			0.00			
漏洩・故障箇所		漏洩・故障原因		修理内容		直ちに修理困難な場合はその理由		修理予定日
備考								
作業請負者社名			所在地			作業担当者		資格者証
山田回収業(株)			〒100-0001 東京都千代田区1-1			山田 太郎		第2種
登録番号	登録都道府県	E-mail		代表電話				
T123	東京都	tori@reco.or.jp		03-1111-2222				

作業請負者責任者確認: 山田 太郎 ⇒ 管理者承諾:

3. 冷媒の充填・回収状況 …「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含まれません。

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
R410A	---	15.00	0.00	0.00	0.00	---

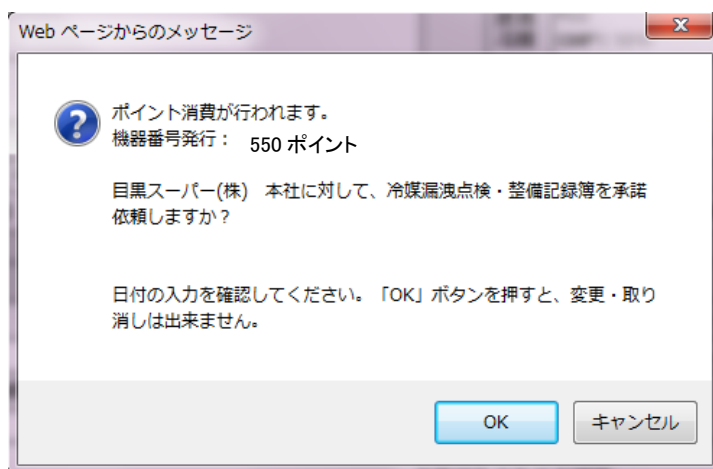
4. 点検・整備・充填・回収履歴 …2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票 番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容 (交換部品)

戻る

承諾依頼

7. 下記のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンを押します。
 このことによって充填回収業者のポイントが消費されます。 機器番号発行料 ¥500+税。



8. 充填回収業者の一覧表に、管理者から「承諾待ち」の登録がされます。

冷媒漏えい点検記録簿を登録しました。

● 点検・整備記録簿機器一覧

機器管理番号	<input type="text"/>	施設管理者	<input type="text"/>	左記の機器管理番号、施設管理者、 最新作業日などから 検索出来ます。
製品施設都道府県	<input type="text"/>	製品施設住所	<input type="text"/>	
製番	<input type="text"/>			
最新作業日	2015-7-19	~	2015-8-19	<input type="button" value="検索"/>

1件~6件(合計:6件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿 登録数	施設管理者	製品施設 都道府県	操作
1	2015-08-19	DM43-ZZF6-YUA8	利用可能(承諾待ち)	2015-08-19	1件	目黒スーパー(株) 本社	東京都	登録・修正 閲覧 簡易点検

9. 管理者のメールにログブックの登録を承諾依頼する旨のメールが入ります。
表示されている URL をクリックして、ログブックを開きます。

目黒スーパー(株) 本仕様

管理番号「DM43-ZZF6-YUA8(A001)」の第1種特定製品は
目黒スーパー(株) 本仕様様の承諾後、点検・整備記録簿に登録されます。
内容を確認して承諾してください。

▼点検・整備記録簿
<https://dev.jreco.jp/test/logbook/edit/2239409587/fwjI6/XOLIp>

10. URLをクリックするとログイン画面になります。
管理者は、登録してあるIDとパスワードを使ってログインします。



一般財団法人
JRECO 日本冷媒・環境保全機構

RaMS (冷媒管理システム)
＜情報処理センター＞

〒105-0011
東京都港区芝公園3-5-8 機械研興会館4F-406-2
TEL: 03-5733-5311
FAX: 03-5733-5312

日頃よりJRECO冷媒管理システムをご利用いただきありがとうございます。
当機構では、今後JRECO冷媒管理システムの無料説明会を順次開催していく予定です。
現在、5月から7月までに開催予定の6回の説明会（いずれも東京）のご案内を
行っています。
ご興味のある方は、下記のリンク先よりお申込ください。（参加費無料）

<http://www.jreco.or.jp/guidance.html>

[今回の変更内容を見る](#) [今回システムに追加した機能についてご紹介します](#)

このシステムでできること...

算定漏えい量の
集計

ログブックの
作成・閲覧

簡易点検記録の
作成・閲覧

行程管理票等の
作成・閲覧

都道府県報告書の
作成

ログインID

パスワード

ログイン

ログインIDとパスワード、下の各登録を行う際にご利用者が各自に

¥ 利用料金について

取扱説明書/操作マニュアル/
利用ガイド

11. 管理者のログブックが表示されます。

2表の管理者承諾の項目に名前を入力します。なお、この時に機器管理番号が表示されます。

冷媒漏洩点検・整備記録簿 2014年5月5日 ~ 一年一月一日

- 注意1: 冷媒の充填・回収作業は、第一種フロン充填回収業の知見を有する資格者本人によるか、またはその立会いが必要です。
- 2: *が付いている項目は必ず入力してください。
- 3: 機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

機器管理番号	DM43-ZZF6-YUA8
--------	----------------

最終登録:

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者 コード	H844175900	法定管理者 (本社等) 名・住所	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田
施設名称	目黒スーパー(株) 本	会社情報から取得	系統名	設備製造者	日本製造(株)
施設住所	〒100-0001 住所検索 東京都 住所1 千代田区千代田 住所2			設置年月日	2014-5-5
代表電話	03-1111-2222			分類	店舗用パッケージエアコン
機器管理 促進者	目黒スーパー本社 管理	同左電話	03-1111-2222	用途	冷凍用・プロセス冷却用
E-mail	too_0405@yahoo.co.jp 追加送信E-Mail:			型式	N-1
				製造番号	N-1234
				使用 冷媒	R410A
				圧縮機の原動機 の定格出力 kW	75
				出荷時初期 充填量 kg	15.00

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-08-19	設置時追加充填量	R410A			0.00			
漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由			修理予定日		
備考								
作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証					
山田回収業(株)	〒100-0001 東京都千代田区1-1	山田 太郎	第2種					
登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話					
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-2222					

実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者確認: 山田 太郎

管理者承諾*:

3. 冷媒の充填、回収状況

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
---	---	---	---	---	---	---

4. 点検・整備、充填・回収履歴

状態	伝票 番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容 (交換部品)	操作
承認待ち	A001	-	出荷時初期充填量		15.00						閲覧
		2015-08-19	設置時追加充填量		0.00						

一覧へ戻る

確認画面へ

ページトップ ▲

12. 管理者は、承諾項目に氏名を入力後、「確認画面へ」ボタンをクリックします。

機器廃棄の場合は本記録簿への登録は不要です。代わりに行程管理票を作成し、最初に機器管理番号を入力してください。

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-08-19	設置時追加充填量	R410A			0.00			
漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容	直ちに修理困難な場合はその理由			修理予定日		
備考								
作業請負者社名	所在地	作業担当者	資格者証					
山田回収業(株)	〒100-0001 東京都千代田区1-1	山田 太郎	第2種					
登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話					
T123	東京都	tori@jreco.or.jp	03-1111-2222					

実施作業は2表の内容に相違ありません。

作業請負者責任者確認: 山田 太郎

管理者承諾*: 目黒 太郎



13. 管理者は、確認画面より内容を確認して「登録」ボタンを押します。

入力内容をご確認ください

冷媒漏洩点検・整備記録簿 2014年5月5日 ~ 2015年8月19日

	機器管理番号	DM43-ZZF6-YUA8
--	--------	----------------

最終登録:

1. 第一種特定製品の管理者・施設・製品情報

施設管理者	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	事業者 コード	H944175900	法定管理者 (本社等) 名・住所	目黒スーパー(株) 本社 〒100-0001 東京都千代田区千代田	
施設名称	目黒スーパー(株) 本社	系統名		設備製造者	日本製鉄(株)	
施設住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	設置年月日	2014-05-05			
代表電話	03-1111-2222	分類	店舗用パッケージエアコン			
機器管理 従事者	目黒スーパー本社 管理	同左電話	03-1111-2222	用途	冷凍用・プロセス冷却用	
E-mail	too_0405@yahoo.co.jp	使用機器	型式	N-1	製造番号	N-1234
			使用冷媒	R410A	圧縮機の原動機 の定格出力 kW	75
					出荷時初期 充填量 kg	15.00

2. 漏洩点検・整備・回収・充填記録

作業年月日	点検・整備区分	充填冷媒	回収量 kg	戻し充填量 kg	追加充填量 kg	破壊・再生量 kg	点検内容	点検結果
2015-08-19	設置時追加充填量	R410A			0.00			
漏洩・故障箇所	漏洩・故障原因	修理内容			直ちに修理困難な場合はその理由	修理予定日		
備考								
作業請負者社名	所在地			作業担当者	資格者証			
山田回収業(株)	〒100-0001 東京都千代田区1-1			山田 太郎	第2種			
登録番号	登録都道府県	E-mail	代表電話					
T123	東京都	tori@eco.jp	03-1111-2222					

作業請負者責任者確認: 山田 太郎 ⇒ 管理者承諾: 目黒 太郎

3. 冷媒の充填・回収状況

…「初期総充填量」は出荷時初期充填量と設置時追加充填量の合計で、「合計充填量」には含まれません。

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期総充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計排出量 kg	排出量CO2トン
R410A	---	15.00	0.00	0.00	0.00	---

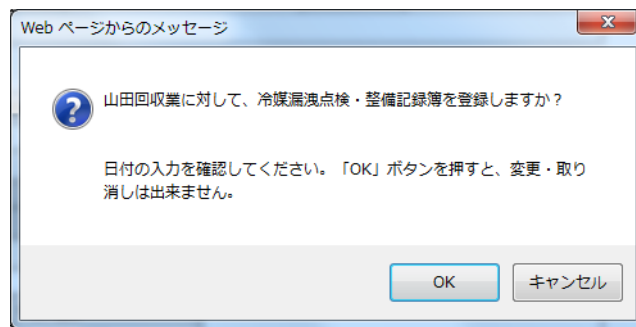
4. 点検・整備・充填・回収履歴

…2表に記入された内容が自動転記されます。但し作業請負者情報は表示されません。充填量は、戻し充填と追加充填の合計量です。冷媒量に関する集計結果は3表に表示されます。

状態	伝票 番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容 (交換部品)
承認待ち	A001	-	出荷時初期充填量		15.00					
		2015-08-19	設置時追加充填量		0.00					

戻る
登録

14. 管理者の画面に下記のメッセージが表示されますので、「OK」ボタンを押します。



15. 管理者の一覧表に機器番号の整備記録簿が登録・承諾したことが登録されます。これ以後、充填回収業者は、この機器管理番号で整備の記録をしていきます。

冷媒漏えい点検記録簿を更新しました。

● 点検・整備記録簿機器一覧

機器管理番号	<input type="text"/>	施設管理者	<input type="text"/>	左記の機器管理番号、施設管理者、最新作業日などから検索出来ます。
製品施設都道府県	<input type="text"/>	製品施設住所	<input type="text"/>	
製番	<input type="text"/>			
最新作業日	2015-07-19	2015-08-19		検索

No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿 登録数	施設管理者	製品施設 都道府県	操作
1	2015-08-19	DM43-ZZF6-YUA8	利用可能	2015-08-19	11件	目黒スーパー(株) 本社	東京都	閲覧 簡易点検 バス設定 閉鎖

1件~4件 (合計: 4件)

点検における入力方法

1. 次回の点検は、充填回収業者が、ログインしてメインメニューの「ログブック一覧」ボタンをクリックします。



2. 該当する伝票の操作／登録・修正 をクリックして開きます。

1件~8件(合計:8件)

No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿 登録数	施設所有者	製品施設 都道府県	操作
1	2015-03-01	3TZW-KG3C-R8MY	利用可能(承認待ち)	2015-03-01	1件	目黒スーパー支店C営業所	東京都	登録・修正 閲覧
2	2015-03-01	PGVN-VFL4-GL6R	利用可能(承認待ち)	2015-03-01	2件	目黒スーパー支店A	東京都	登録・修正 閲覧
3	2015-01-24	NUF7-FFB7-2G2Z	利用可能	2015-01-24	2件	山下商事	東京都	登録・修正 閲覧
4	2015-01-23	5CA4-XHDE-8P7T	利用可能	2015-01-23	2件	目黒スーパー	東京都	登録・修正 閲覧
5	2014-12-21	YUVP-S8AK-XF3R	利用可能(再発行後登録)	2014-12-05	1件	目黒スーパー	東京都	登録・修正 閲覧
6	2014-12-07	WDFF-NXXY-P6PS	利用可能	2014-12-05	3件	西急電鉄	東京都	登録・修正 閲覧

3. 2表に点検項目を入力していきます。(赤色部分)

冷媒漏洩点検・整備記録簿 2014年10月10日 ~ ----年--月--日

機器管理番号 WCFE-800Y-PF05 最終登録: 2014-12-07

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録

作業年月日: 2015年3月1日

点検・整備区分: 点検

充填冷媒: R410A

回収量 kg: 0.00

戻し充填量 kg: 0.00

追加充填量 kg: 5.00

蓄積再生量 kg: 0.00

点検内容: システム漏れ(高圧部)確認

点検結果: 異常あり

漏洩・故障原因: システム漏れ(高圧部)

修理内容: システム漏れ(高圧部)修理

直ちに修理困難な場合はその理由: なし

修理予定日: 2015年3月10日

作業担当者: 山田太郎

資格者証: 京1種

3. 冷媒の充填、回収状況

充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計抽出量 kg	抽出量CO2トン
R410A	---	15.00	7.00	9.00	46.00	---

4. 点検・整備、充填・回収履歴

状態	位置番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)	操作
完了	A001	2014-11-20	定期点検	0.00	5.00	システム漏れ(高圧部)確認	異常あり	経年劣化(摩耗)	フレア継手部	フレア部再加工	閉栓
完了	A002	2014-11-22	定期点検	50.00	0.00	システム漏れ(高圧部)確認	異常あり	経年劣化(摩耗)	フレア継手部	フレア部再加工	閉栓 再発行 破棄 行程管理表
完了	A003	2014-12-05	定期点検	2.00	2.00	システム漏れ(高圧部)確認	あり	経年劣化(摩耗)	フレア継手部	増し締め	閉栓 再発行 破棄 行程管理表

4. 内容を確認して、「承諾依頼」のボタンを押して管理者へ承諾を貰います。

冷媒漏洩点検・整備記録簿 2014年10月10日 ~ 2015年3月1日

機器管理番号 WCFE-800Y-PF05 最終登録: 2014-12-07

2. 漏洩点検・整備、回収・充填記録

作業年月日: 2015年3月1日

点検・整備区分: 点検

充填冷媒: R410A

回収量 kg: 0.00

戻し充填量 kg: 0.00

追加充填量 kg: 5.00

蓄積再生量 kg: 0.00

点検内容: システム漏れ(高圧部)確認

点検結果: 異常あり

漏洩・故障原因: システム漏れ(高圧部)

修理内容: システム漏れ(高圧部)修理

直ちに修理困難な場合はその理由: なし

修理予定日: 2015年3月10日

作業担当者: 山田太郎

資格者証: 京1種

3. 冷媒の充填、回収状況

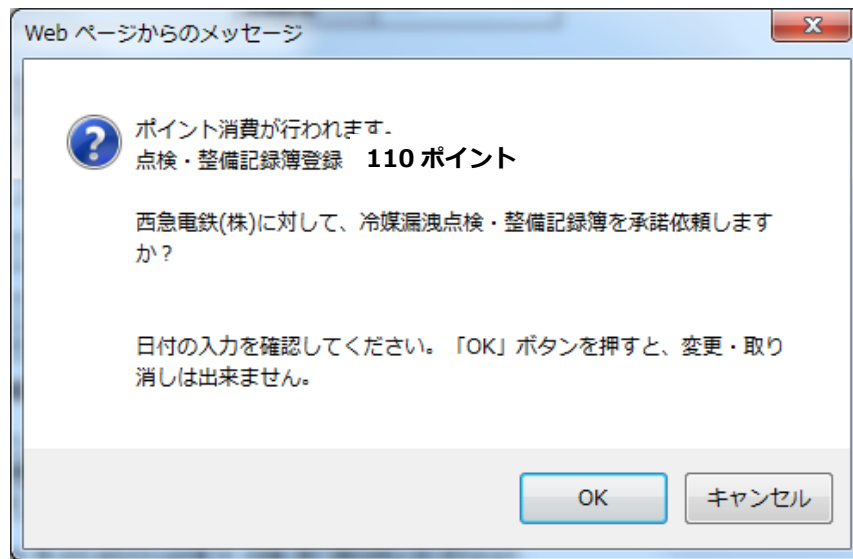
充填冷媒	(参考) 温暖化係数	初期充填量 kg	合計充填量 kg	合計回収量 kg	合計抽出量 kg	抽出量CO2トン
R410A	---	15.00	7.00	9.00	46.00	---

4. 点検・整備、充填・回収履歴

状態	位置番号	作業年月日	点検・整備区分	回収量 kg	充填量 kg	点検内容	点検結果	漏洩・故障原因	漏洩・故障箇所	修理内容(交換部品)	操作
完了	A001	2014-11-20	定期点検	0.00	5.00	システム漏れ(高圧部)確認	異常あり	経年劣化(摩耗)	フレア継手部	フレア部再加工	閉栓
完了	A002	2014-11-22	定期点検	50.00	0.00	システム漏れ(高圧部)確認	異常あり	経年劣化(摩耗)	フレア継手部	フレア部再加工	閉栓 再発行 破棄 行程管理表
完了	A003	2014-12-05	定期点検	2.00	2.00	システム漏れ(高圧部)確認	あり	経年劣化(摩耗)	フレア継手部	増し締め	閉栓 再発行 破棄 行程管理表

承諾依頼

5. この時、ポイントが消費されます。 ¥100+税。



6. 充填回収業者の一覧表に管理者へ依頼していることが登録されます。

冷媒漏えい点検記録簿を更新しました。

● 点検・整備記録簿機器一覧

機器管理番号	<input type="text"/>	施設所有者	<input type="text"/>	左記の機器管理番号、施設所有者、最新作業日などから検索出来ます。
製品施設都道府県	---	製品施設住所	<input type="text"/>	
製番	<input type="text"/>			
最新作業日	2014-2-1	~	2015-3-1	<input type="button" value="検索"/>

No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設所有者	製品施設都道府県	操作
1	2015-03-01	WDFP-NXXY-P6PS	利用可能(承認待ち)	2015-03-01	4件	西急電鉄	東京都	登録・修正 閲覧

算定漏えい量の集計

1. 管理者が、メインメニューの「点検・整備記録簿機器一覧」を開くと、下図の一覧表が表示されます。このデータを基に算定漏えい量の集計をします。

1件~7件(合計:7件)								
No	最終登録日	機器管理番号	状態	最新作業日	点検・整備記録簿登録数	施設所有者	製品施設都道府県	操作
1	2015-01-23	UEZR-PFZN-C5UC	利用可能	2015-01-23	2件	西急電鉄	千葉県	閲覧 パス設定 閉鎖
2	2014-12-16	ZN3X-ZWPS-T7H6	利用可能	2014-11-28	1件	西急電鉄	愛知県	閲覧 パス設定 閉鎖
3	2014-12-10	LFWP-T7YS-S5L6	利用可能	2014-11-24	2件	西急電鉄	東京都	閲覧 パス設定 閉鎖
4	2014-12-07	WDFP-NXY-P6PS	利用可能	2014-12-05	3件	西急電鉄	東京都	閲覧 パス設定 閉鎖
5	2014-11-24	AVKA-SHGN-872A	利用可能	2014-11-24	2件	西急電鉄	東京都	閲覧 パス設定 閉鎖
6	2014-11-24	TFHU-D633-MYT6	利用可能	2014-11-24	1件	西急電鉄	東京都	閲覧 パス設定 閉鎖
7	2014-08-08	L4KS-HKT8-P4L6	利用可能	2014-08-08	7件	西急電鉄	東京都	閲覧 パス設定 閉鎖

2. メインメニューから「報告書作成・閲覧」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the main menu with several sections:

- 機器の廃棄時** (Equipment Disposal): Includes buttons for '事前確認結果説明書一覧' (Pre-check result explanation list), '行程管理票一覧' (Itinerary management ticket list), '行程管理票作成' (Itinerary management ticket creation), and '引取証明書の写し' (Copy of removal certificate).
- 算定漏えい量報告書、記録** (Estimated leakage report, record): This section is highlighted with a red box and a red arrow pointing to the '報告書作成・閲覧' (Report creation/view) button.
- フロ管理・データ解析** (Floor management, data analysis): Includes a 'RaMS Excel export' button.
- 事業所、統括部署登録** (Business site, consolidated department registration): Includes buttons for 'ログイン者登録情報' (Login user registration information), '副ユーザー、準ユーザー登録' (Sub-user,準-user registration), '統括関係リンク作成(申請)' (Consolidated relationship link creation (application)), and 'ログアウト' (Logout).

3. 報告書出力選択画面になります。算定漏えい量の出力をします。「算定漏えい量報告書」にチェックを入れて、「作成」ボタンをクリックします。

報告書

管理者は、充填回収業者により情報処理センターに登録されたデータを利用し、算定漏えい量報告に必要な情報の集計・抽出が可能となります。

1. CSVデータ出力
2. 全社、統括部、事業所で漏えい量を算出したPDF出力
3. 国の報告書作成支援ツールへ適合したデータ出力

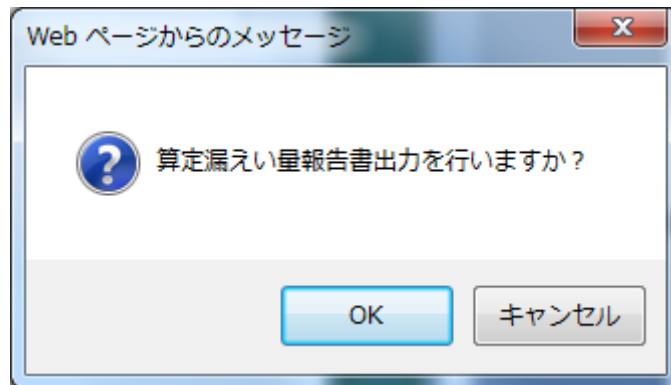
年度を選択後、報告書を作成してください

種類 算定漏えい量報告書 報告書作成支援ツール

対象年 年度

出力方法 CSV PDF

4. 確認のメッセージが出ますので、「OK」を押します。



5. 算定漏えい量の集計値が表示されます。これは、PDF形式で表示したものです。
なお、この状態で国へ報告することができます。

フロン類算定漏えい量の報告書

平成27年 12月 16日

(郵便番号) 100-0001
住 所 東京都千代田区千代田
氏 名 目黒スーパー本社(株)
電話番号 03-1111-2222
事業所コード Y894982692

平成27年度

特定漏えい者のフロン類算定漏えい量 (合計はページ全体の合計となっております。)

フロン類の種類	①R410A		②R404A		③R407C		④		⑤		合計
特定漏えい者全体	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)
	43	21	0	0	35	20	0	0	0	0	79
都道府県	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)	実漏えい量 (kg)	算定漏えい量 (t-Co2)
1. 東京都	43	21	0	0							43
2. 神奈川県					35	20					35
3.											

以上